

2024年度学校評価		運営に関するもの	具体的評価項目および指標	取り組みと成果	評価(5段階)	
Ⅱ園運営に関するもの		(1)組織運営			自己評価	関係者評価
		①園長のリーダーシップ	本年度の重点目標を明確にする	入園に際して、重要事項説明書により園長が保護者に	3	5
		②園運営目標・方針	教職員に理事会決定事項、園の諸規則の周知徹底	説明を行い、保護者より同意印をもらう。	5	
		③教職員の適性配置と運営への協力意識	経験・能力に応じてバランスよく配置 補助者との協力	経験を重ねた教員が多数いるため人材には不足しない	4	
		④園務分掌等の連携	経験・能力に応じてバランスよく園務を担当する	どの分野でも園務を遂行することができる	4	
		⑤会議の運営と位置づけ	内部会議は園長の責任のもと主任が主導する。	円滑な会議運営がなされている	5	
		⑥職員同士の人間関係	基本的に全教諭参加 相互に忌憚なく意見が述べられる 相互に協力する	先輩は後輩に優しくかつ丁寧に指導する	5	
	(2)研究・研修	①研修の組織・計画・実施	園長の責任のもと、教諭会で協議して立案・実施	夏休み等の長期休暇を利用して研修に参加	5	-
		②園内研修	全職員が参加する	教員自身で必要な研修にエントリーすることができる	5	
		③保育実技研究	各教諭が必要とする実技研修に派遣する	研修後は報告会をもって伝達する	5	
		④園外研修への参加	所属するキリスト教保育連盟や県立幼協・神仏幼連の研修に、積極的に参加	研修により、自身の保育内容が見直されよりよい保育内容に結びついている	4	
		⑤研修成果の共有	研修レポートの提出、教諭会で伝達を行う	他の教員の意見を聞くことができる	4	
	(3)安全管理	①安全計画の立案	不審者侵入防止対策	門扉施錠の徹底、防犯カメラの設置、避難訓練実施	5	5
		②防災設備の点検	耐震補強・防災設備の点検と補修改善	国・兵庫県・神戸市からの情報に敏速に対応した	5	
		③危機管理体制の整備	危機管理マニュアルの更新	遊具・機器の安全点検を定期的実施 門扉自動施錠	4	
		④安全指導の工夫改善	園児対象の防災訓練を毎月実施	毎月避難訓練(火事・地震・不審者侵入)を行う	5	
		⑤家庭との連携	災害に対する園の取り組みについて周知	防災のために設置された器具備品について保護者がよく知っている。災害時の対応についても理解している	4	
		⑥関係機関との連携	警察・消防署・セキュリティー会社との連携および防災の指導を受ける	「AED」の講習を受けた	4	
	(4)保健管理	①保健計画の立案	感染拡大防止対策	5類移行後も状況に応じて配慮している	5	5
		②健康管理能力の育成	保育において生活習慣による影響を見極める力を養い、家庭と連携する	手洗い・うがい・手指の消毒の徹底	5	
		③食事・手洗い・うがい等衛生管理の改善	園で指導できる衛生管理の充実	夏場には熱射病防止対策(計測系の使用等)を徹底し、	5	
		④屋外・室内の保健管理	夏の遮光・除湿、冬の換気・加湿等の設備	冬場は各クラスに設置した空気清浄機を稼働	5	
	(5)地域との連携	①園情報の発信	HPにより園情報やブログを発信	入園情報・転園選びは殆どHPを見ている	3	5
		②地域行事への精選協力	地域行事のうち園の教育方針に沿ったものには会場提供	入学する小学校との連絡は丁寧に行われている	3	
		③保・幼・小との連携	等の協力	コロナ前と同様の形で同園会を実施 約90人が参加した	4	
		④卒園生との連携	近隣の保育園・幼稚園・小学校と情報を共有する 卒園生名簿により連絡し、同園会を毎年開催		5	
	(6)施設・設備	①保育環境の整備	4月の入園前時期に環境整備をおこない新年度に備える	狭小な園庭、教室の現況を生かして移動可能な鉄棒・平	5	5
		②施設整備と管理	建物の老朽化した部分に気をつけ、補修、取替え、新設など速やかに行う	平均台などを有効に利用 傷みのあった箇所を修繕補修 備品の整理・管理に努めた	5	
	(7)情報管理	①公文書の收受・保管	全ての文書は園長管理のもと安全に收受・保管されている	保存期間の決められた文書は規程を遵守する	5	5
		②個人情報の管理・保護	個人情報の収集は目的を明らかにして行い、第三者への	プライバシーポリシーを明らかにしている	5	
		③情報収集	開示はしない。管理は厳重に行う	必要な情報を積極的に収集する	5	

評価(5段階)

- 5 極めてよい
- 4 良好である
- 3 概ね良好であるが一層の努力を期待する
- 2 問題がある
- 1 著しく問題がある